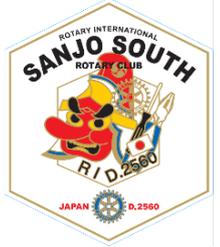




三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2021-22 クラブテーマ **継続こそ前進。**

2021. 11. 29

「ロータリー財団月間」

No.2398 No.14



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会長

平松 修之

こんにちは。今月はロータリー財団月間です。本日はR I 第2560地区ロータリー財団委員会から補助金委員でいらっしゃいます、菅原健志様（新潟万代 RC）にお越しいただきました。後ほど卓話をいただき、ご指導くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

また、財団の方から当クラブに表彰のバナーが届いております。「EVERY ROTARIAN, EVERY YEAR」のクラブ表彰です。これは正会員全員が年次基金へ少なくとも25ドルの寄付をして、一人当たりの平均寄付額が100ドルに達しているクラブに与えられるものです。ちなみに世界で4,000のクラブがこの認証資格を得ています。

さて、先週末に突然南アフリカで確認されたコロナの変異ウイルス「オミクロン株」ですが、あっという間に世界中で感染の広がりが確認されています。世界中でまたもや渡航制限が厳しくなり、日本の水際対策も強化されるようです。従来のワクチンは効かないとか、感染力が非常に強いとか、いろいろとされていますが、現時点では深刻さの度合いは不明です。いずれにせよ早急に解明されることを期待しています。

とは言え、三条あたりでは年末まではなんとか今のままで過ごせそうな気もしています。忘年会等の話もちろはら聞かれますが当クラブでも来月12月20日に一応予定を組んで進めています。親睦委員の皆様にはまたお世話になります。

話は変わりますが、冬の宴会等に欠かせないのが、寒くなるとますます美味しくなる「蟹」であります。今年も11月6日の立冬に漁解禁となりました。今後の水揚げは如何な具合になるでしょうか…。昨年は悪天候のせいで、なかなか寺泊でも新鮮な蟹が手に入りなかったのですが、今年は期待したいと思います。

その蟹の名前、「タラバ」と「ズワイ」の意味ですが、タラバ蟹はヤドカリの仲間であるのは有名ですが、漢字で書くと「鱈場」となり、深海に生息している魚の鱈を獲るとき一緒に網に引っかかってくるカニであることから「タラバ」という名称がついたと言われています。一方「ズワイ蟹」の「ズワイ」ですが、「楚（スウエ）」が訛ったものだそうです。楚とは細い木の枝を指す言葉で、ズワイ蟹の足の細さから連想されたようです。

もうひとつ、大好きな「蟹味噌」についてですが、そのミソの正体は何かというと、「中腸線」という部位だそうです。味噌って言われるので脳みそかいな？って思い、深く考えた事もなかったのですが、これはカニの臓器の一部で肝臓と膵臓を合わせたような機能をもっている臓器だそうです。蟹類では栄養物質のもっとも重要な貯蔵機関なんだそうです。フォアグラやアンキモと似ている訳ですね。来月は宴会の席で、みんなで無言に徹して、黙々と蟹をつつけるといいですね。

今日はこれで挨拶にしたいと思います。

◆本日の出席：44名中24名

◆通算出席率：77.99%

◆ゲストスピーカー：

R I 第2560地区ロータリー財団委員会補助金委員
菅原健志様（新潟万代 RC）

◆先週までのメイクアップ：◇11/11(木)三条東 RC
へ坪井康紀君◇11/11(木)12(金)18(木)三条東 RC
へ木村讓君◇11/13(土)ロータリー防減災セミナー
へ(長岡市立中央図書館講堂)田中康之君◇11/16(水)
三条 RC へ西潟精一君◇11/24(水)三条 RC へ佐々木
常行君◇11/25(木)加茂 RC へ佐々木常行君◇
10/31(日)三条南 RC ゴルフ大会へ(湯田上カントリー
クラブ)佐々木常行君、永桶俊一君、木村讓君、加藤
峰孝君、阿部隆樹君、長谷美津明君、船久保孝志君

◆幹事報告 木村 讓 幹事

◇地区R地域協働ネットワークセンターより

「災害等緊急時調達可能資源リストご提出のお願い」

(前は2017-2018年度にご提出いただきました)

御協力いただける方は、12月13日例会時まで事務局長までお願いします



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

国際ロータリー会長 シェカール メータ (インド)
第2560地区ガバナー 高尾 茂典 (新潟中央)
第4分区分ガバナー補佐 外山 晴一 (三条北)
会長 平松 修之
幹事 木村 讓
SAA 永井 篤利

事務局
〒955-8666 三条市町2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL0256-35-3477
FAX0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL https://www.sanjo-minami.jp

ニコニコボックス

11/29 10,000円 今年度累計 162,000円

菅原君(新潟万代RC)「卓話宜しくお願ひします」
 平松会長「今日は新潟万代RCの菅原健志様にお出でいただきました。財団月間ということで後ほどご指導宜しくお願ひします」

木村幹事「菅原様、本日は遠方から来ていただきありがとうございます」

齋藤君「当例会は財団月間です。地区R財団委員会菅原健志様、本日は卓話宜しくお願ひします」

田代君「ロータリー財団補助金員の菅原様、本日はようこそお出で下さいました。卓話楽しみにしています」

銅冶君「本日の卓話新潟万代RC菅原健志様宜しくお願ひします」

荒澤君「菅原健志様、本日よろしくお願ひします」

渡邊の君「BOXに協力します」

塩入君「BOXにご協力ありがとうございました」

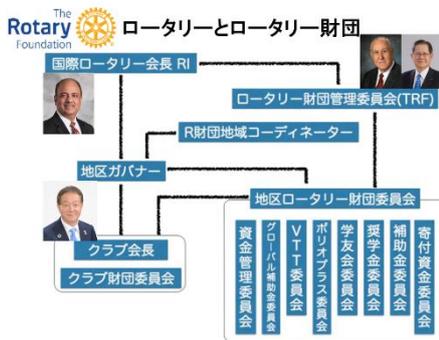
「ロータリー財団月間 記念卓話」



国際ロータリー第2560地区
 ロータリー財団委員会補助金委員
 菅原 健志 様(新潟万代RC)

ロータリー財団 組織と仕組みの概要

ロータリー財団管理委員会(TRF)とは、ロータリーの慈善部門であるロータリー財団の業務を管理しています。RI会長エレクトが管理委員を指名し、理事会が正式に選出します。管理委員は4年の任期を務めます。

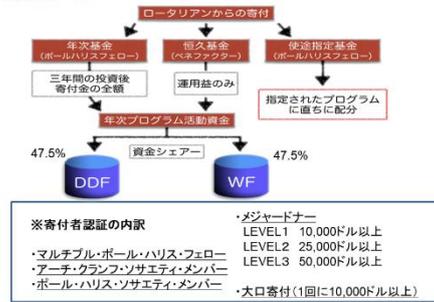


2021-22 年度は管理委員長にジョン F. ジャーム氏、管理委員には日本から三木明(みき・あきら)氏がシェカール・メータRI会長から任命されています。

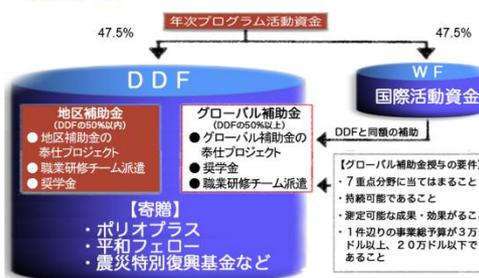
2021-22 年度に地区のロータリー財団委員会も小委員会の統廃合を行いました。ロータリアンからの寄付の内、年次基金と恒久基金は3年間の運用を経て元本の100%を維持したまま、様々な活動への資金として使う事ができるようになります。残りの5%が財団の管理費に使用されます。

3年間の運用を経て、年次プログラム活動資金として振り分けられた資金はさらに半分をDDF(地区財団活動資金: District Designated Fund)として地区に、もう半分をWF(国際財団活動資金: World Fund)として全世界的にプールする形に分類されます。通常地区の予算を考える際にはこのDDFのみを見ることがになります。

ロータリー財団への寄付について



財団活動資金の配分



DDFの中から50%までを地区補助金(DSG: District Simplified Grant)として、補助金支給の前年度中に地区財団委員会が一括でMy Rotaryから申請する事で様々な事業に使う事が出来ます。逆にこの申請を行わない限りは、グローバル補助金(GG: Global Grant)事業とポリオプラス等の予め定められた財団の事業への寄贈のみが行えます。このため地区補助金事業は事業を行う前のロータリー年度での申請をお願いしています。代わりにグローバル補助金事業に関しては通年を通して申請する事が可能です。(申請は随時受け付けますが、審査は年に4回の時期にわけて行われるため余裕を持った申請が必要です)

補助金に関して

財団の補助金活動には大まかに人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チーム派遣の3種類があります。基本的にグローバル補助金プロジェクトは地区補助金の要件に追加の要件が着くもので、使途がより限定されます。

過去5年間、財団のグローバル補助金では、1800万ドル以上が環境に関連したプロジェクトに充てられてきました。環境を支援する別個の重点分野を設立することで、ロータリアンが世界中の地域社会で好ましい変化をもたらし、より大きなインパクトを生み出す一助となります。

補助金の種類と違い

項目	地区補助金	グローバル補助金
参加資格の認定	補助金管理セミナー出席 クラブの覚書(MOU)の提出	同条件
授与と受諾の条件	共通	共通
申請時期	実施前年度中	随時受付
申請先	地区ロータリー財団委員会	地区委員会に確認の後にMy Rotaryで財団本部へ
プロジェクトの実施場所	国内でも可	基本的には海外のみ
プロジェクトの必要事項	地区の要件に従う	7つの重点分野に沿った測定可能な目標である
予算規模	地区補助金内	1件あたり \$30,000以上 \$200,000以内
補助金の承認	地区要件に従って 地区ロータリー財団委員会が判断	財団本部が判断の後に、各ガバナーと地区委員会が承認
実施期間	同ロータリー年度内で 報告まで行う	年度を跨いで行えるが 申請時の計画通り行う
報告要件	要件に従って実施年度内に 実施報告を行う	My Rotaryを通して財団本部、及び地区へも報告

高尾年度地区財団委員会方針

- ロータリー財団の意義の普及
- ロータリー財団資金の有効活用
- ロータリー財団への寄付増進
 - ・年次基金目標 1人150ドル × 会員数
 - ・使途指定寄付(ポリオ) 1人30ドル × 会員数
 - ・恒久基金目標 1人1,000ドル(ベネファクター) × 10名以上
 - ・ポールハリスフェロー 1,000ドル × 55名以上(新規認認者)
 - ・ポールハリスソサエティ 10名以上(新規認認者)
- ロータリーカードの加入促進



今年度より環境は、ロータリーの7つ目の重点分野となり、グローバル補助金によって実施される奉仕活動のカテゴリーとなります。そのほかのカテゴリーは、平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展です。

グローバル補助金 今年はこれを活用した人道的プロジェクトの申請はまだありませんが、表示の金額を上限に申請をお待ちしております。

地区補助金 昨年度より地区要項が改定され、補助金使用の幅が広がり、今年度はさらに昨年の倍以上のクラブから申請され、希望されたすべてのプロジェクトに配分されています。

グローバル奨学生 今まで6名が派遣され、卒業後、世界各地で活躍されています。

地区奨学生 未来の夢計画が始まった山崎年度から7年の間に、11名を派遣しましたが、地区補助金の配分方法の変更により現在募集は行われていません。

The Rotary Foundation **ポリオ撲滅に関する現況報告**
 アフリカ地域のポリオフリー認定から1年たちました。

【野生株によるポリオ症例数】

		2021年 1月1日～ 9月21日	2020	2019	2018
常在国	ハキスタン	1	84	147	12
	アフガニスタン	1	56	29	21
世界合計		2	140	176	33

世界中で生まれた子供全員にワクチン接種

ポリオ根絶
子供への予防接種が必要なくなる

ポリオに関して

アフリカ地域のポリオフリー認定から1年たちました。アフリカでのこの快挙は、アフリカ全体の子どもの健康と公衆衛生に恩恵をもたらしています。アフリカでのポリオ根絶活動を支えてきたインフラと技術は、新型コロナウイルスへの対応において重要な役割を果たしており、今後の公衆衛生上の緊急時に応用できます。また、ポリオワーカーは、ポリオ以外の疾病の定期予防接種、医薬品の配布、その他の医療サービスを提供しています。

ロータリーカードについて

ご利用金額の0.3%がロータリーに送金され、ポリオ撲滅に役立てられます。ETCカードも申し込みます。地区としてロータリーに関わる支払いはロータリーカードを使用していただくことを推奨します。

ロータリーカード利用額、ポリオ根絶への活動資金額の推移を過去5カ年度の利用総額で見ると、昨年度は例会セミナー等が減ったために減少しています。

寄付実績		
山縣/新年度寄付実績	332,021.78 ドル	5%
旭久基金運用益	0 ドル	
計	332,021.78 ドル	

国際財団活動資金(WF)	
TOTAL	186,010.69 ドル
*全世界からプールされます。	

地区財団活動資金(DDF)			
高尾年度地区配分可総額	165,010.69 ドル	前年度未使用金	77,810.60 ドル
	↓50%	今年度DDF増額	250,128.60 ドル
地区補助金			
1.地区奉仕プロジェクト	79,278.00 ドル	グローバル補助金(DDF自給分)	
2.第2550地区協定金	0.00 ドル	1.人道プロジェクト	108,000.00 ドル
3.セミナー・遠征会等開催費	4,500.00 ドル	2.財団奨学金	25,000.00 ドル
4.臨時費・管理運営費	2,631.00 ドル		
5.販路開拓チーム派遣費	0.00 ドル		
地区補助金配分額	85,409.00 ドル		
DDF次年度繰越予定額(2021年11月現在)	719.90 ドル	寄附	
		1.ポリオプラス寄附	20,000.00 ドル
		2.ロータリー平和センター	10,000.00 ドル

The Rotary Foundation **高尾年度地区補助金配分額**

番号	地区/クラブ	補助金配分額(\$)	番号	地区/クラブ	補助金配分額(\$)
1	新井田	3,768.00	22	三栄東	784.00
2	湯	637.00	23	羽茂	800.00
3	湯	1,167.00	24	新洲中央	750.00
4	新洲中央	1,800.00	25	三栄北	2,814.00
5	湯	3,914.00	26	豊田南	675.00
6	村上南	1,305.00	27	新島山崎南	1,236.00
7	長崎南	2,372.00	28	新島南	4,438.00
8	津南	751.00	29	越後春日山	2,025.00
9	三栄南	1,188.00	30	巨摩	903.00
10	長崎	1,822.00	31	新島東	4,155.00
11	湯	2,534.00	32	中島南	1,658.00
12	新井田	753.00	33	湯	2,546.00
13	新井田	857.00	34	村上	1,273.00
14	新島南	1,259.00	35	阿賀野川南	525.00
15	中津	1,672.00	36	吉田	694.00
16	水原	1,013.00	37	十日町北	717.00
17	佐渡南	1,582.00	38	小千谷	8,393.00
18	湯	3,704.00	39	新島中央(協定)	9,758.00
19	湯	925.00		管理費、その他	4,500.00
20	新島中央	1,988.00		配分合計額	86,409.00
21	新潟南	1,043.00			

R1第2560地区補助金について

地区は、地区補助金の奉仕プロジェクトの適用要件に関して、ロータリー財団が定める「授与と受託の条件」の範囲内において、2020年度に補助金要項の見直しを行いました。

上限撤廃 プロジェクトに対してクラブからの拠出を要せずとも地区補助金プロジェクトの活動ができるようになりました。

受益者の特定、ニーズの確認 プロジェクトが地域社会のニーズに基づいたものになっているか？

ロータリアンの参加 ロータリアンが積極的に活動するプロジェクトになっているか？

成果の確認 プロジェクトによって、どういった成果を期待し、どうやってその成果や変化を確認するのか？ 例えば参加者のアンケートなど

持続可能性 プロジェクト終了後においても、その成果を持続できる可能性を持ったプロジェクトか。持続しやすい仕組みづくりにつながることがベスト。

継続事業 ロータリー財団が規定する「授与と受託の条件」においては継続的で過度な支援につながるような活動への補助金使用を制限しています。地区の裁量でこれを緩和とはいうものの、継続的なプロジェクトが受益者の自立を阻害するものになっていないかを十分確認する必要があります。場合によっては同じプロジェクトでも受益対象者を変えるなどの対応をお願いすることがあります。

寄贈 単に物品を贈与しただけという成果で終わらせず、成果を持続させるため仕組み、例えば研修や教育訓練を組み合わせることがとても大事になります。

***三条南RCの地区補助金利用活動**

「2020年度 超音波洗浄器の設置」「2021年度 AEDの設置」を行っています。そのいずれにも講習会を組み合わせているところが、とても良い点だと思います。今後も引き続き素晴らしい活動を続けられることを期待します。



12月のお祝い

🎂 会員誕生
吉沢栄一君
杉井旬君
犬溪秀夫君



🎂 配偶者誕生
布施純也君御夫人
坂井範夫君御夫人
渡辺俊明君御夫人

※ おめでとうございます ※

今後の予定

12/13 (月) 通常例会 外部卓話
日本歯科大学新潟病院
在宅ケア新潟クリニック診療科
高田 正典様

12/20 (月) 親睦例会 (夜例会) 忘年会
開会点鐘: 18:30 会場: 松木屋

12/27 (月) 休会 (年末)

1/ 3 (月) クラブ休会

1/10 (月) 休会 (成人の日)

1/17 (月) 通常例会 新春例会



ロータリー財団 クラブ表彰ハナー

100%ロータリー財団寄付クラブ

1 ロータリー年度の会員一人あたりの平均寄付額が 100 ドル以上であり、正会員全員が 25 ドル以上を寄付したクラブ

「Every Rotarian, Every Year」クラブ

1 ロータリー年度の会員一人あたりの年次基金への平均寄付額が 100 ドル以上であり、正会員全員が年次基金に少なくとも 25 ドル以上を寄付したクラブ

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。